

新・ミューズニッチ米国BDCファンド (為替ヘッジなし・年2回決算型)

運用報告書 (全体版)

第16期 (決算日 2024年11月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「新・ミューズニッチ米国BDCファンド (為替ヘッジなし・年2回決算型)」は、2024年11月20日に第16期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産	
信託期間	2017年2月3日から2045年5月19日までです。	
運用方針	主として、「ハイクムBDCマザーファンド」受益証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	新・ミューズニッチ米国BDCファンド (為替ヘッジなし・年2回決算型)	「ハイクムBDCマザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	ハイクムBDCマザーファンド	BDC (ビジネス・ディベロップメント・カンパニー) を主要投資対象とします。
組入制限	新・ミューズニッチ米国BDCファンド (為替ヘッジなし・年2回決算型)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ハイクムBDCマザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

<643386>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率		
12期(2022年11月21日)	円 14,415		円 0	% 11.2	% 94.7	百万円 1,809
13期(2023年5月22日)	14,189		0	△ 1.6	95.5	1,710
14期(2023年11月20日)	17,250		0	21.6	95.8	1,879
15期(2024年5月20日)	20,221		0	17.2	94.9	2,096
16期(2024年11月20日)	20,422		0	1.0	94.3	2,143

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首) 2024年5月20日	円 20,221		% -	% 94.9
5月末	20,450		1.1	93.6
6月末	20,993		3.8	93.1
7月末	20,066		△0.8	93.1
8月末	18,533		△8.3	93.2
9月末	18,459		△8.7	91.0
10月末	20,024		△1.0	92.9
(期 末) 2024年11月20日	20,422		1.0	94.3

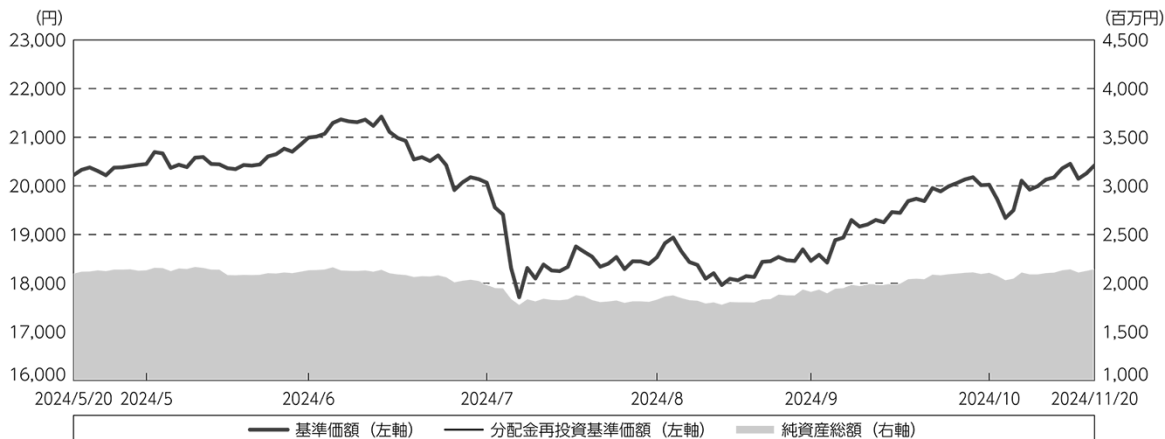
(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

（2024年5月21日～2024年11月20日）

期中の基準価額等の推移



期首：20,221円

期末：20,422円（既払分配金(税込み)：0円）

騰落率：1.0%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額は、期首（2024年5月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、「ハイインカムBDCマザーファンド」受益証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・投資先BDCから配当収入を得たこと。
- ・BDC市場が上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・円高/アメリカドル安が進行したこと。

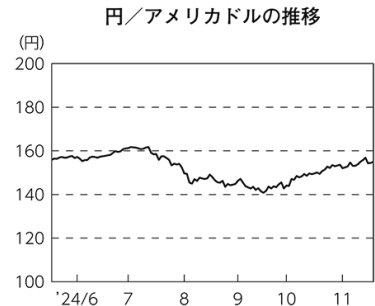
投資環境

（BDC市況）

期間中、BDC市場は上下動を続けながら穏やかに上昇しました。米国経済とミドルマーケットは健全な状態を維持し、ローンのデフォルト（債務不履行）率は低水準で、安定したバリュエーション（価値評価）となりました。米国連邦準備制度理事会（FRB）は2024年9月に0.5%の利下げを開始し、米国の金融政策はレジーム・シフト（構造変化）しました。続いて11月にも0.25%の利下げが実施されました。このような背景は、長期的なリターンに最も必要なBDCのクレジット・パフォーマンスにとって良い兆しとなったものの、金利とクレジット・スプレッド（利回り格差）の低下は、BDCの収益に下方圧力をかけている状況です。

（為替市況）

期間中における円／アメリカドル相場は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため、「ハインカムBDCマザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（ハインカムBDCマザーファンド）

期間中、米国大統領選挙などイベントによるボラティリティ（変動性）上昇を見越して現金保有を増やしました。クレジットのパフォーマンスが乖離することが予想されるため、主にボトムアップ・ベースでポートフォリオを構築しました。

また、新規公開（IPO）したBDCの株式ロックアップが終了し、魅力的なエントリー・ポイントが形成されたため、ポジションを開始しました。

BDCのバリュエーションが安定的に推移し、一部小幅に下落したため、ポートフォリオの一部をアッパー・ミドル・マーケットに特化したバリュエーションの高いプレミアムBDCから、ニッチな戦略を持つBDCに入れ替えました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第16期
	2024年5月21日～ 2024年11月20日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	10,705

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入で算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「ハイインカムBDCマザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行いません。

（ハイインカムBDCマザーファンド）

FRBの金利政策と米国大統領選挙の結果がより明瞭になったことから、市場の見通しについて前向きな見方を強めています。ドナルド・トランプ氏が米国大統領に選出され、共和党は上院および下院でも過半数を獲得しました。

このような背景の下、BDCは、投資先企業の大半を占める米国国内企業の利益を保護する、よりサポートティブな経済政策（法人税減税など）や米国第一主義（輸入品への関税）の政策などからトランプ氏の勝利の恩恵を受ける可能性が高いと考えられます。しかしながら、米国経済の動向次第でマクロ背景が変化する可能性があり、共和党政権が成長を保証するものでもないため、引き続きBDCのファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）を重視し、選別して投資していく所存です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2024年5月21日～2024年11月20日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	203	1.026	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(115)	(0.582)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(82)	(0.416)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(5)	(0.028)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.004	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(1)	(0.004)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	11	0.053	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	(8)	(0.043)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
合 計	215	1.083	
期中の平均基準価額は、19,754円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

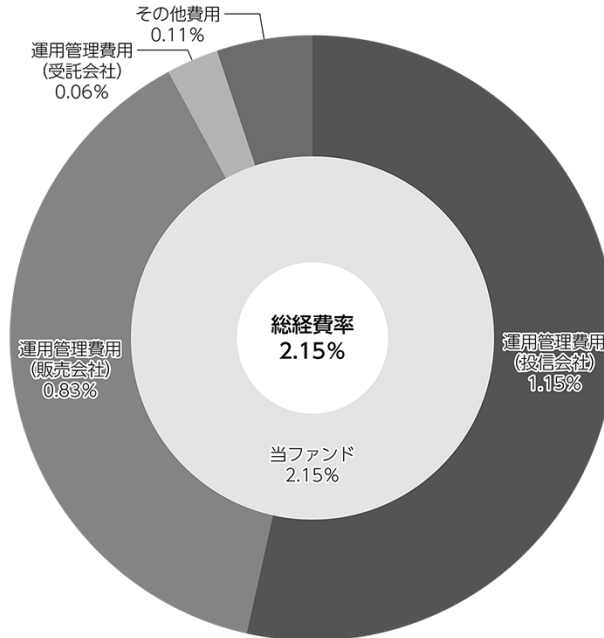
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.15%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認ください。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年5月21日～2024年11月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ハイインカムBDCマザーファンド	千口 112,879	千円 257,656	千口 112,619	千円 266,120

○利害関係人との取引状況等

(2024年5月21日～2024年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年5月21日～2024年11月20日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年5月21日～2024年11月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年11月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ハイインカムBDCマザーファンド	千口 868,345	千口 868,606	千円 2,109,149

(注) 親投資信託の2024年11月20日現在の受益権総口数は、5,061,367千口です。

○投資信託財産の構成

（2024年11月20日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ハイインカムBDCマザーファンド	2,109,149	97.4
コール・ローン等、その他	55,848	2.6
投資信託財産総額	2,164,997	100.0

（注）比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

（注）ハイインカムBDCマザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（12,257,812千円）の投資信託財産総額（12,337,935千円）に対する比率は99.4%です。

（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=154.91円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年11月20日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,164,997,589
コール・ローン等	55,847,243
ハイカムBDCマザーファンド(評価額)	2,109,149,985
未収利息	361
(B) 負債	21,429,705
未払解約金	18,409
未払信託報酬	20,500,238
その他未払費用	911,058
(C) 純資産総額(A-B)	2,143,567,884
元本	1,049,617,082
次期繰越損益金	1,093,950,802
(D) 受益権総口数	1,049,617,082口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,422円

- (注) 当ファンドの期首元本額は1,037,025,402円、期中追加設定元本額は166,076,440円、期中一部解約元本額は153,484,760円です。
 (注) 1口当たり純資産額は2.0422円です。

○損益の状況（2024年5月21日～2024年11月20日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	42,695
受取利息	42,695
(B) 有価証券売買損益	55,716,470
売買益	63,766,042
売買損	△ 8,049,572
(C) 信託報酬等	△ 21,411,296
(D) 当期損益金(A+B+C)	34,347,869
(E) 前期繰越損益金	621,287,635
(F) 追加信託差損益金	438,315,298
(配当等相当額)	(437,515,734)
(売買損益相当額)	(799,564)
(G) 計(D+E+F)	1,093,950,802
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	1,093,950,802
追加信託差損益金	438,315,298
(配当等相当額)	(438,699,144)
(売買損益相当額)	(△ 383,846)
分配準備積立金	684,965,752
繰越損益金	△ 29,330,248

- (注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2024年5月21日～2024年11月20日の期間に当ファンドが負担した費用は7,446,731円です。

(注) 分配金の計算過程（2024年5月21日～2024年11月20日）は以下の通りです。

項 目	2024年5月21日～ 2024年11月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	63,678,117円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	438,699,144円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	621,287,635円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,123,664,896円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	10,705円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

○お知らせ

約款変更について

2024年5月21日から2024年11月20日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、その商品性、基準価額水準および純資産規模等を勘案し、新NISA制度における成長投資枠の要件に適合させるため、残存信託期間が20年超となるよう、信託期間を「2045年5月19日まで」とするべく、2024年8月21日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第4条）
また、新NISA制度における成長投資枠の要件に適合させるため、当該ファンドにて行なうデリバティブ取引および外国為替予約取引の利用目的を明確化するべく、信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（付表、第21条、第22条、第23条、第28条）

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

ハイインカムBDCマザーファンド

運用報告書

第8期（決算日 2024年5月20日）
（2023年5月23日～2024年5月20日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2017年2月3日から原則無期限です。
運用方針	主として、BDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	BDCを主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCに投資し、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

BDCの銘柄選定にあたっては、各銘柄毎の利回り水準、流動性に加えて、ファンダメンタルズや割安性などを勘案して行ないます。

BDCの組入比率は、高位を維持することを基本とします。なお、一部、BDCと類似する性質を有する株式および上場投資信託証券などに投資することがあります。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		騰 落 率	中 率		
4期(2020年5月20日)	円	7,593	△25.0	96.0	百万円 7,649
5期(2021年5月20日)		12,224	61.0	97.3	8,717
6期(2022年5月20日)		14,505	18.7	95.8	7,767
7期(2023年5月22日)		16,241	12.0	96.8	7,917
8期(2024年5月20日)		23,797	46.5	96.3	10,191

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率	率	
(期 首) 2023年5月22日	円	16,241	—	96.8
5月末		16,577	2.1	97.1
6月末		17,916	10.3	95.2
7月末		18,394	13.3	97.0
8月末		19,064	17.4	97.1
9月末		19,840	22.2	95.3
10月末		18,941	16.6	96.0
11月末		19,709	21.4	97.2
12月末		19,871	22.4	94.5
2024年1月末		21,218	30.6	96.5
2月末		21,439	32.0	96.9
3月末		22,442	38.2	93.8
4月末		23,905	47.2	96.9
(期 末) 2024年5月20日		23,797	46.5	96.3

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2023年5月23日～2024年5月20日)

基準価額の推移

期間の初め16,241円の基準価額は、期間末に23,797円となり、騰落率は+46.5%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・投資先BDCから配当収入を得たこと。
- ・BDC市場が上昇したこと。
- ・円安/アメリカドル高が進行したこと。

(BDC市況)

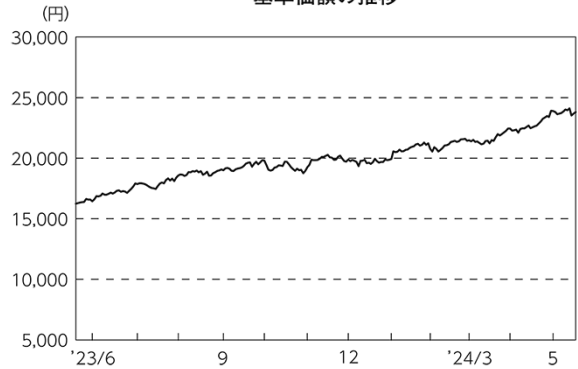
期間中、BDC市場は上下動を続けながら上昇しました。BDCは金利上昇に牽引され、収益が急拡大しました。クレジット・パフォーマンスは若干悪化したものの、安定的に推移しました。

この期間中、BDC市場は米国株式(S&P500指数)をアウトパフォームしました。BDCの変動金利資産が金利上昇の恩恵を受けたため、BDCはアウトパフォームしたと考えています。

(為替市況)

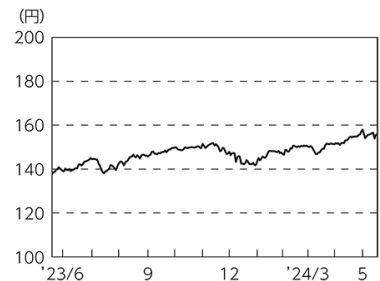
期間中における円/アメリカドル相場は、右記の推移となりました。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2023/05/22	2024/05/15	2023/05/23	2024/05/20
16,241円	24,111円	16,298円	23,797円

円/アメリカドルの推移



ポートフォリオ

期間中、信用パフォーマンスの乖離が予想されるため、主にボトムアップ・ペースでポートフォリオを構築しました。金利上昇に伴ない資金調達コストが上昇し、レバレッジの高い企業にとっては負担となるため、クレジット・デフォルトは非常に低い水準から回復すると予想されます。BDCのバリュエーション(価値評価)が上昇を続けているため、ポートフォリオの一部を、バリュエーションが高くプレミアムなBDCから、配当利回りが高く、増資機会のあるBDCに入れ替えました。

○今後の運用方針

市場全体のセンチメントは、引き続き米国経済と中央銀行の金利政策が中心になると考えられます。米国経済は安定を維持し、インフレは2024年の年明けの予想よりも粘り強く推移しました。金利の上昇は長期化する可能性が高く、2024年を通じてBDCの収益に好材料となると考えています。金利が上昇する環境下でも、中堅企業の収益には回復力があると引き続き期待しています。我々は、ポートフォリオBDCの選択において、収益の質、バランスシートの柔軟性、配当カバレッジに引き続き注目しています。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 5月23日～2024年 5月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 2 (2)	% 0.009 (0.009)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	4 (4)	0.018 (0.018)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	6	0.027	
期中の平均基準価額は、19,943円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○利害関係人との取引状況等

(2023年5月23日～2024年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年5月23日～2024年5月20日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2024年5月20日現在)

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千アメリカドル	千円	%
BAIN CAPITAL SPECIALTY FINAN-BDC	142,354	149,551	2,457	383,090	3.8
BLACKSTONE SECURED LENDING F-BDC	181,518	171,552	5,252	818,983	8.0
FS KKR CAPITAL CORP-BDC	247,477	259,227	5,192	809,534	7.9
GOLDMAN SACHS BDC INC-BDC	185,305	214,793	3,299	514,381	5.0
HERCULES CAPITAL INC-BDC	183,315	189,129	3,661	570,870	5.6
MAIN STREET CAPITAL CORP-BDC	93,563	97,855	4,770	743,757	7.3
BLUE OWL CAPITAL CORP-BDC	426,653	383,465	6,304	982,882	9.6
STELLUS CAPITAL INVESTMENT C-BDC	40,380	33,600	475	74,125	0.7
SIXTH STREET SPECIALTY LENDI-BDC	149,768	164,613	3,494	544,863	5.3
BARINGS BDC INC-BDC	125,131	102,204	1,005	156,796	1.5
MIDCAP FINANCIAL INVESTMENT-BDC	94,533	94,844	1,469	229,052	2.2
ARES CAPITAL CORP-BDC	419,282	435,811	9,274	1,445,918	14.2
BLACKROCK CAPITAL INVESTMENT-BDC	45,648	—	—	—	—
CAPITAL SOUTHWEST CORP-BDC	—	52,936	1,386	216,235	2.1
CRESCENT CAPITAL-BDC	—	49,961	893	139,274	1.4
FIDUS INVESTMENT CORP-BDC	31,131	33,431	661	103,149	1.0
OAKTREE SPECIALTY LENDING CO-BDC	114,211	89,613	1,735	270,629	2.7
GOLUB CAPITAL BDC INC-BDC	290,362	316,505	5,187	808,785	7.9
NEW MOUNTAIN FINANCE CORP-BDC	191,887	136,516	1,718	267,968	2.6
PENNANTPARK FLOATING RATE CA-BDC	45,560	28,803	324	50,654	0.5
PENNANTPARK INVESTMENT CORP-BDC	83,861	—	—	—	—
PROSPECT CAPITAL CORP-BDC	274,774	—	—	—	—
SLR INVESTMENT CORP-BDC	89,982	69,180	1,121	174,838	1.7
CARLYLE SECURED LENDING INC-BDC	170,976	130,407	2,299	358,448	3.5
BLACKROCK TCP CAPITAL CORP-BDC	145,102	90,548	976	152,184	1.5
合 計	3,772,773	3,294,544	62,962	9,816,427	
	口 数	口 数	金 額	金 額	比 率
	23	22	—	<96.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○投資信託財産の構成

(2024年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資証券	9,816,427	96.3
コール・ローン等、その他	375,267	3.7
投資信託財産総額	10,191,694	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産(10,179,178千円)の投資信託財産総額(10,191,694千円)に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=155.91円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年5月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,237,694,703
コール・ローン等	340,310,796
投資証券(評価額)	9,816,427,216
未収入金	46,000,000
未収配当金	34,956,662
未収利息	29
(B) 負債	46,018,745
未払金	46,018,745
(C) 純資産総額(A-B)	10,191,675,958
元本	4,282,675,081
次期繰越損益金	5,909,000,877
(D) 受益権総口数	4,282,675,081口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,797円

(注) 当ファンドの期首元本額は4,874,974,404円、期中追加設定元本額は785,707,121円、期中一部解約元本額は1,378,006,444円です。

(注) 2024年5月20日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・新・ミューズニッチ米国BDCファンド(為替ヘッジなし・毎月分配型) 2,900,775,831円
- ・新・ミューズニッチ米国BDCファンド(為替ヘッジなし・年2回決算型) 868,345,975円
- ・新・ミューズニッチ米国BDCファンド(為替ヘッジあり・毎月分配型) 277,436,762円
- ・新・ミューズニッチ米国BDCファンド(為替ヘッジあり・年2回決算型) 236,116,513円

(注) 1口当たり純資産額は2.3797円です。

○損益の状況 (2023年5月23日～2024年5月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	910,280,911
受取配当金	910,285,727
受取利息	6,582
支払利息	△ 11,398
(B) 有価証券売買損益	2,431,664,142
売買益	2,461,344,488
売買損	△ 29,680,346
(C) 保管費用等	△ 1,546,072
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,340,398,981
(E) 前期繰越損益金	3,042,708,768
(F) 追加信託差損益金	843,634,064
(G) 解約差損益金	△1,317,740,936
(H) 計(D+E+F+G)	5,909,000,877
次期繰越損益金(H)	5,909,000,877

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

〇お知らせ

約款変更について

2023年5月23日から2024年5月20日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。